

つながろう

OKITAMA

機関紙



連合置賜

2021年11月5日

第49回衆院選特別号

連合山形置賜地域協議会

発行責任者:佐藤浩昭

〒992-0042

米沢市塩井町塩野1-1

米沢地区勤労者福祉会館内

# 第49回衆議院議員選挙 善戦むなしく惜敗を喫する



## 支持拡大に向け多くのお力添えに感謝申し上げます

※写真は選挙戦最終日夕方、南陽市での街頭演説

【第49回衆議院選挙を振り返って】

連合山形置賜地域協議会

議長 佐藤浩昭



2021年10月31日20時、開票速報が始まると同時、出口調査による「鈴木憲和当選確実」が発表されました。場所は加藤けんいち事務所、隣には連合置賜地協を代表して共に参加した佐藤事務局長、舟山やすえ参議員をはじめ、共に闘った多くの仲間の皆さんが愕然となるしかありませんでした。

『まだどの票も開いていないだろう』私もつぶやきました。そして間もなく、候補者「加藤けんいち」より、悔しさを堪えつつも涙ながらの御礼挨拶を受けました。

振り返れば、本年1月、連合山形の今選挙戦における「加藤けんいち」の推薦決定以降、3月の春闘決起集会で全体化を皮切りに、連合置賜議員懇談会や女性組合員学習会への参加要請をはじめ、告示日直前までの支援組織の職場訪問、そして候補者本人と一緒に日直前までの米沢市での辻立行動など、連合置賜が闘いの主体を担った山形2区の選挙戦でありました。

選挙戦の敗北は山形県3選挙区に留まらず、全国的にも自民党に単独過半数の議席を許す結果となりました。

敗戦となった分析と総括は今後丁寧に進めなくてはなりません。連合山形が1月に「加藤けんいち」推薦決定を行いたい準備を始めたにも関わらず、連合本部の推薦決定が大きくずれ込み、結果して加盟組織の推薦決定も遅れたことが、組合員周知など少なからず選挙戦に影響したことは事実であり、選挙戦の主体を担った連合置賜地協の総括視点として、今後対応してまいりたいと思います。

結果は決して満足のいくものではありませんでしたが、私たちは決して「あきらめる」ことは無く、誰もが希望を持てる安心社会の実現に向け、引き続き連合運動を継続し、強化して行く決意を申し上げます。「加藤けんいち」勝利に向けご尽力いただいた組合員の皆様に、第49回衆議院選挙を振り返って、連合置賜議長としての御礼といたします。

# 第49回衆議院議員選挙山形2区

## 加藤けんいち候補者 残念ながら当選ならず

去る10月19日（火）に公示され、12日間という短期決戦での取り組みとなった第49回衆議院議員選挙は、同月31日（日）に投開票が実施され、国民の審判が下されました。

連合は、私たち労働者・生活者にとって暴走を繰り返してきた安倍・菅政権を引き継いだ岸田政権の政策にストップをかける為の極めて重要な選挙と位置付け闘って参りましたが、連合山形が推薦する新人の加藤健一氏は、支持基盤の強硬な現職候補者を相手に挑んだものの、残念ながら比例復活も含め勝利を果たす事が出来ませんでした。

「働くものの声を国会へ」を合言葉に、連日夕方の辻立ちや各地区集会への参加、そして選挙戦最終日の投票啓蒙活動に大変多くの構成組織の皆さまからご協力を得る事が出来たものの、その成果を勝利という形で掴み取る事が出来ませんでした。

来夏には第26回参議院議員選挙（2022年7月25日任期満了）が控えております。

誓いを新たに、一致団結して政策実現活動を拡大していかなくてはなりません。

引き続き、構成組織の皆さまのお力を連合運動に結集いただく事をお願い申し上げます。



【開票を見守る会会場にて敗戦の報を受け挨拶する加藤健一氏】



【挨拶する国民民主党県連青柳会長】

【挨拶する選対総合本部本部長の舟山議員】

# 第49回衆議院議員選挙山形2区 開票結果

■山形県2区（立候補2） 投票率：65.71%（前回比：0.08 増）

加藤 健一	（国民民主党 新人）	77,742票	
鈴木 憲和	（自由民主党 前職）	125,992票	当選

■山形県2区市町村別得票数一覧

	加藤 健一 （国民・新人）	鈴木 憲和 （自民・前職）
山形県2区総合計	77,742	125,992
米 沢 市	16,738	24,201
南 陽 市	6,754	10,360
長 井 市	5,713	8,757
高 畠 町	4,500	7,762
川 西 町	3,129	4,980
白 鷹 町	3,331	4,848
小 国 町	2,030	2,514
飯 豊 町	1,708	2,427
置 賜 地 域 合 計	43,903	65,849
寒 河 江 市	8,240	12,795
村 山 市	4,384	8,301
東 根 市	8,163	16,035
尾 花 沢 市	3,339	5,840
河 北 町	3,746	6,587
西 川 町	1,207	2,221
朝 日 町	1,263	2,906
大 江 町	2,075	2,781
大 石 田 町	1,422	2,677
北西村山地域合計	33,839	60,143

# 約2ヶ月半に及び夕方方辻立ちを実施しました

9月24日発行の機関紙「2021初秋号」でもご紹介しましたが、両陣営にとって最も重要な拠点と位置付けていた米沢市において、新人候補者の加藤けんいち氏を広く有権者へアピールする取り組みとして、米沢市内民間構成組織有志の皆さまや芳賀道也参議院議員・米沢市議団にご協力いただき、8月19日（木）から平日毎日、10月29日（金）までの約2ヶ月半に及び夕方方辻立ち行動を実施して参りました。

9月までは夕方西日が残る中での実施となりましたが、日没の早まる10月からは、アピール度向上の為にドライバーや歩行者の妨げにならないよう細心の注意を払うべくポータブル投光器を設置し、加藤けんいち氏支持拡大に努めて参りました。

生憎、活動期間途中から米沢市役所前交差点において道路拡張工事が入り、思うようなアピールの場を確保する事が出来ませんでした。文字ポスターや文字のぼり旗ではなく、今回初めて証紙や標記を貼り付け合法的に加藤氏本人の顔写真や氏名をアピールする事が出来た事は大きな成果であり、また、今後の取り組みへの参考ともなりました。



【10月初旬の公示前夕方方辻立ち】



【公示後、標記をのぼりに貼り付けての辻立ち】



【期間中、生憎の米沢市役所前交差点道路拡張工事にもめげずポータブル投光器を設置し辻立ち】



# 選挙戦最終日となる10月30日（土）

## 『投票へ行こう』啓蒙活動を実施しました

第49回衆議院議員選挙戦最終日となる10月30日（土）午前、最重要拠点と位置付けた米沢市の国道121号線成島地区において、両沿道約200mの区間に佐藤議長他幹事会役員や構成組織から参加の40名が集結し、「投票へ行こう」啓蒙活動を実施しました。

投票率向上を目的とした本取り組みでは、今次衆院選において菅田将暉さんや橋本環奈さんら14人の芸能人が投票を呼びかけSNS上で話題となった「#わたしも投票します」も活用し、若年層への投票意識向上にも努めました。

当日は、加藤けんいち候補者や舟山総合選对本部長の街頭演説とも連動し活動しましたが、貴重な休日にもかかわらず、投票率向上の為の取り組みに対し特段のご理解を賜りご協力いただいた皆さまに、改めて感謝申し上げます。



【国道121号線を挟んでの「#わたしも投票します」と「投票へ行こう」啓蒙活動を実施】



【両歩道を約200m区間加藤候補者乗車の選挙カーと共に有権者へ力強くアピール行動も実施】



【ヨークベニマル成島店様前歩道において加藤けんいち候補者街頭演説と連動した活動を実施】

## 米沢市個人演説会にて佐藤議長弁士を務める

選挙戦も終盤に差し掛かった10月27日（水）夕方、米沢市のグランドホクヨウで開催された加藤けんいち個人演説会において、加藤候補者・国民民主党玉木代表・舟山総合選対本部長と共に、働くものの代表として連合置賜地協佐藤議長が力強い応援弁士を務めさせていただきました。



【300人を超える熱気あふれる会場にて】



【力強く応援弁士を務めた佐藤議長】

### 【編集後記】

10月14日の解散から31日の投票日までわずか17日という、戦後最短での選挙戦となった第49回衆議院議員選挙は、支持拡大叶わず大変残念な結果に終わりました。

本紙でもお伝えしたとおり、7市10町という広域選挙区全てにおいて相手候補者の得票数を上回る事が出来ず苦杯を喫する結果とはなりませんが、後援会などの地盤を持たない新人候補加藤健一氏を構成組織の皆さまと共に全面的に支援し、支持拡大に努め奔走して参りました。

コロナ禍において、昨年11月の出馬表明からこれまでの間ご紹介する機会は限られたものの、可能な限り組織訪問を実施し、本番中はあらゆるご要請に対し皆さまから力強いご支援を賜る事が出来ました事に、改めて感謝申し上げます。

今次衆院選では、ハンデを背負った候補者という事もあり当初不安もありましたが、「やれないことを嘆くより、やれることを考えて実行していく」という加藤氏の信念を受け運動して参りました。この思いを胸に刻み、今後の連合活動や来夏の参院選に活かして参ります。（事務局）